

防犯活動日記

(R1/10/8 東部地域振興センター)

今回は八潮市の伊草団地防犯パトロール隊の
パトロールにお邪魔し、お話を伺いました。



■いつ頃から活動されているのですか？

平成18年1月から伊草団地の住民が主体となって活動しています。平成26年5月には日頃の防犯活動に対して知事から感謝状をいただきました。また、令和元年9月10日には三郷市で

開催された「わがまち防犯隊レベルアップセミナー」において、八潮市を代表して事例発表を行いました。

■防犯パトロールの概要を教えてください

毎週火・金曜日のよいこのチャイム時間（夕方5時頃）から、徒歩で30分程度下校の子ども達や住民に声掛けをしながら、地域・子どもの見守り活動を行っています。また、青色回転灯車で毎月1週間連続のパトロール活動、年末の毎週金曜日の夜間パトロール活動も行っています。その他団地内に防犯のぼり旗を設置することで、防犯の啓発や犯罪の抑止を図っています。

■パトロールにはどのような方が参加していますか？

伊草団地自治会役員を中心としたボランティア18人の隊員で活動しています。年末の夜間パトロールには有志を引き入れ、50人程度がパトロールに参加してくれています。

■どのようなことを心がけて防犯活動を行っていますか？

無理をせず、できる範囲で活動をしています。また、地域住民と積極的に連携し、伊草団地の110番の役割を担うといった意識を持って活動しています。



■パトロールで良かったことはありますか？

日頃から地域住民が気軽に相談できる体制を作ってきた結果、詐欺事件を未然に防ぐことができたことです。また、パトロールを通じて気付いた地域の問題点を改善（街灯をLEDライトに取り換え、団地内の樹木の伐採による見通しの確保等）した結果、ひったくり、ちかん等の犯罪を減らすことができました。

■今後の課題や抱負をお願いします

住民一人一人の防犯意識を高め、引き続き犯罪を起こさせにくい地域・環境を作ることです。また、隊員の高齢化が進む中、次の世代にも活動を繋げていきたいと考えています。



本日は、ご協力いただきありがとうございました。
今後ともよろしくお願いします！